

「こんな支援策があったんだ…」と後悔しない

補助金・助成金の 情報収集はどうやる？

〈番外編〉

中東情勢の影響に備える
「ワンストップポータル」



岐阜商工会議所 支援グループ
中小企業診断士

磯野 拓実

これまで本連載では、地方自治体の支援情報を探せる「J-Net21」や、国の支援施策を確認できる「ミラサポ plus」など、補助金・助成金の情報収集に役立つサイトをご紹介します。

今回は通常の連載を一度お休みし、〈番外編〉として、経済産業省が開設している「中東情勢関連対策ワンストップポータル」をご紹介します。

ワンストップポータル



中東情勢の緊迫化を背景に、原油価格やエネルギーコストが上昇し、幅広い業種に影響が及んでいます。当所でも、洋菓子店では包装資材の新規発注ができない、建設業では予定していた新規案件がなくなってしまったといった声が寄せられており、事業者の皆さまとの意見交換を通じて、影響の大きさを実感しています。ワンストップポータルには、政府対応や関係機関からの最新情報がまとめられています。情勢が目まぐるしく変化しているからこそ、国が関連情報を一か所に整理したサイトを定期的に確認し、正確な情報や支援策を把握することをオススメします。

① 新着・注目情報で省庁を横断した国の対応を確認する。

トップページの「新着・注目情報」では、中東情勢の影響を受ける業種や製品、政府の対応などに関する最新情報を確認できます。

② 中東情勢を踏まえた石油及び関連製品等に関する対応

情報提供の受付ページでは、燃料油や石油由来の製品などについて、原材料が入手できない、納期が大幅に延びているなどの状況がある場合は、事業者からの情報提供を受け付けています。

③ 中東情勢等を踏まえた「中小企業・小規模事業者向け支援」

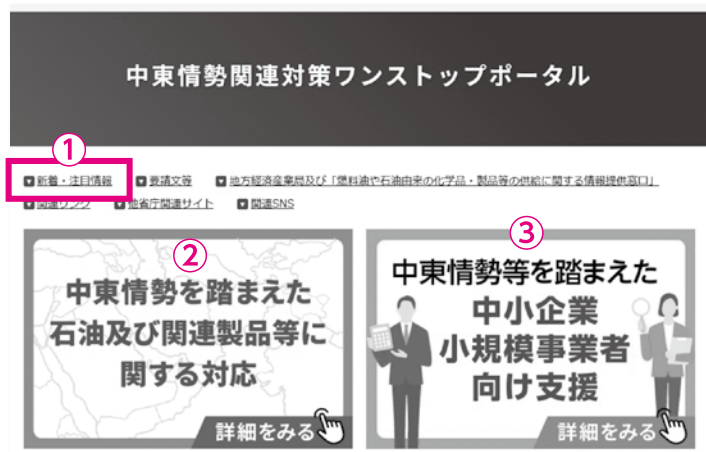
「事業者向け支援施策」についてのページでは、資金繰りやコスト上昇に悩む事業者に対し、特別相談窓口や資金繰り支援などを案内しています。

金融支援では、日本政策金融公庫等から直接融資を受けられる「セーフティネット貸付」があり、売上減少や資金繰り悪化などの影響を受けた事業者が利用でき、現在は対象が拡大されています。また、民間金融機関からの融資時に信用保証協会の保証を利用できる「セーフティネット保証5号」もあり、特定業種で売上が減少している場合などに活用可能です。

設備投資支援についても、補助金の優先採択措置などが案内されています。

支援策は、随時追加・更新される可能性があります。社内で最新情報を共有する際には、支援策を一覧にまとめたリーフレットを活用すると便利です。該当ページ内からダウンロードしてご利用ください。

2026年6月時点 中小企業・小規模事業者向け支援リーフレット



2026年6月時点 経済産業省ホームページ



最後に 中東情勢による影響を大きく受けている事業者の方は、ワンストップポータルを確認するとともに、早めに金融機関や商工会議所（中小企業相談所：058-264-2131）へご相談ください。

現時点で大きな影響がない事業者の方も、後から影響が表面化する可能性があります。慌てて調べるのではなく、早い段階から国の方針や支援情報を確認しておくことが大切です。



早めにご相談を！